

MDP vol.1



ホーム開幕戦！つかめ、今季の初勝利!!

©AC KUMAMOTO

前節の結果 第1節 △1-1 vs 栃木SC

cover column

昨季を超える目標を掲げて挑む 大木体制4年目のシーズン

4年ぶりに戻ってきたJ2で、クラブ史上最高の4位となり、初めてJ1参入プレーオフへ進出した昨季。決定戦では京都と引き分け昇格は果たせなかったものの、J1まであと1歩に迫り、自分たちでもやれることを証明した。昨年のチームから主将の河原創など主力選手が複数移籍したが、新たな戦力を迎えた今季のチームは、昨年を上回る結果を目標に定め、新シーズンに臨む。

栃木に取り込んだ開幕節は、序盤こそ自分たちのペースに持ち込めなかったが、徐々にボールを保持する時間を増やして流れを引き寄せると、68分、前線守備をきっかけに栗飯原尚平からのクロスを入りの石川大地が決めて先制に成功。しかし1人少ない

状況となって以降は相手に押し込まれる展開となり、終盤にセットプレーから失点して追いつかれ、白星発進とはならなかった。

大木武監督は「自分たちでボールを持って、能動的に仕掛ける部分、しっかりプレッシャーかける部分が、思い描いたようにはなかった」と話したが、一方で選手が入れ替わってもチームとしてのスタイルはしっかり継続されていることを示したと言え、道脇豊のJデビューなど明るい材料もある。

開幕節の結果を見ると、スコアが動いたカードはあっても決着がついた試合はすべて1点差で、今季も混戦の様相。シーズン序盤に勢いをつけてリードするためにも、ホームで今季の初勝利をつかみたい。

2.26(日)
@えがお健康スタジアム
13:00 K.O.

第2節 ブラウブリッツ秋田 戦



VS



ロアッソ熊本公式サイトでは、クラブ概要、チーム紹介、試合日程および結果などオフィシャルな情報を配信。

<https://roasso-k.com>

@roassoofficial

f roassokumamoto

roassokumamoto_official

roasso kumamoto

発行：(株)アスリートクラブ熊本 〒862-0954 熊本市中央区神水2丁目10-10 TEL.096-283-1200

制作協力：Photographer／都竹容子 Writer／井芹貴志 Design／オレンヂデザイン



ロアッソ熊本 LINE
公式アカウント開設





PLAYER'S VOICE

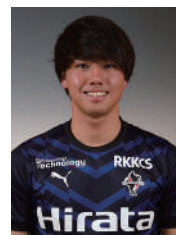
FW 11 栗飯原尚平



「前節は中盤で持つことが多く、押し込む時間帯もありましたが、そこからの仕掛けやシュートはもっと向上しないといけないと思います。ホーム開幕戦ですし、しっかり勝って、サポーターの皆さんと喜びたいです」

GK 1 田代琉我

「開幕戦は全体的に少し硬さもありましたが、自分は特に緊張することもなく、いつも通りにやれて、次に繋がる試合になりました。自分が止めればチームに勢いがつくと思うので、失点しないことを心がけたいと思います」



監督続投によるスタイル継続が共通点。 いかに攻撃のアクションを起こせるか。

ベースで上回り、強みを発揮せよ

ホーム開幕に迎えるのは、J2昇格3年目の秋田。昨年は、昇格初年度の13位という結果を1つ上回る12位でフィニッシュしたが、数字の面では勝利数や勝点も更新し、吉田謙監督のもとで一貫したスタイルを積み上げてきた成果を発揮。特に終盤には熊本戦も含む4連勝など5戦負けなしでシーズンを終えた。

このオフには最終ラインを担っていた池田樹雷人や千田海人、前線の武颯や茂平、J3時代から正確なプレースキックで得点源となっ

ていた江口直生らがチームを離れたが、スタイルに合った選手を獲得。チーム状況としては熊本と似ている面もあり、開幕戦も引き分けこそしたが、群馬を相手に終始押し込む展開に持ち込み、決定機も多数作っている。

球際のタフさや運動量はお互いに強みで、熊本はそうしたベースの部分で負けないことと、開幕戦で失点につながったセットプレーに警戒が必要。その上で、いかに自分たちの持ち味である攻撃のアクションを起こせるかがポイント。攻撃でタクトを振る平川怜のゲームメイクと前線を活かす配球に注目したい。

今節の予想スタメン



対戦データ

ブラウブリッツ秋田

監督	吉田 謙
GK	1 山田 元気
GK	21 小澤 章人
GK	30 安田 祐生
GK	31 園 謙太郎
DF	2 吉村 弦
DF	3 小柳 達司
DF	4 阿部 海大
DF	5 河野 貴志
DF	13 才藤 龍治
DF	22 高田 椋汰
DF	27 藤田 雄士
DF	33 飯尾 竜太郎
DF	39 星 キョウファン
DF	50 加賀 健一
MF	6 諸岡 裕人
MF	7 水谷 拓磨
MF	9 中村 亮太
MF	10 沖野 将基
MF	14 三上 陽輔
MF	16 井上 直輝
MF	23 田中 裕人
MF	24 小暮 大器
MF	25 藤山 智史
MF	45 鈴木 陽成
FW	8 畑 潤基
FW	15 丹羽 詩温
FW	17 梶谷 政仁
FW	18 吉田 伊吹
FW	29 齋藤 恵太
FW	40 青木 翔太

直近4試合の戦績



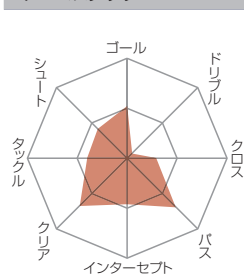
● 1	2022/10/02 えがお	2 ○
△ 2	2022/06/05 ソユスタ	2 △
● 2	2020/11/29 えがお	4 ○
● 1	2020/08/09 ソユスタ	2 ○



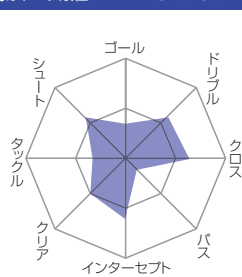
過去の対戦はJ3での2シーズンも含めて6回あるが、戦績は1勝2分3敗。初対戦となった2019年のJ3第13節に勝って以降は勝利がなく、昨季も1分1敗だった。ホームの声援を受けて対秋田戦6試合ぶりの勝利をつかみたい。

チームスタッツ

※試合平均値。()内はリーグ順位 ※2月21日時点



1.0 (7)	ゴール	0.0 (14)
6.0 (21)	ドリブル	13.0 (7)
10.0 (18)	クロス	19.0 (6)
595.0 (3)	パス	268.0 (22)
1.0 (9)	インターセプト	2.0 (4)
29.0 (6)	クリア	23.0 (11)
15.0 (17)	タックル	13.0 (19)
7.0 (16)	シュート	11.0 (5)



2023シーズンJ2成績

※2月19日終了時点

順位	チーム名	勝点	勝	分	負	得失差
- 1	藤枝MYFC	3	1	0	0	1
- 1	ファジアーノ岡山	3	1	0	0	1
- 3	モンテディオ山形	3	1	0	0	1
- 3	大分トリニータ	3	1	0	0	1
- 5	ジェフユナイテッド千葉	3	1	0	0	1
- 5	東京ヴェルディ	3	1	0	0	1
- 5	レノファ山口FC	3	1	0	0	1
- 8	栃木SC	1	0	1	0	0
- 8	ロアッソ熊本	1	0	1	0	0
- 10	ベガルタ仙台	1	0	1	0	0
- 10	ブラウブリッツ秋田	1	0	1	0	0
- 10	水戸ホーリーホック	1	0	1	0	0
- 10	ザスパクサツ群馬	1	0	1	0	0
- 10	FC町田ゼルビア	1	0	1	0	0
- 10	清水エスパルス	1	0	1	0	0
- 16	いわきFC	0	0	0	1	-1
- 16	ジュビロ磐田	0	0	0	1	-1
- 18	ヴァンフォーレ甲府	0	0	0	1	-1
- 18	徳島ヴォルティス	0	0	0	1	-1
- 20	大宮アルディージャ	0	0	0	1	-1
- 20	ツエーゲン金沢	0	0	0	1	-1
- 20	V-ファーレン長崎	0	0	0	1	-1

グッズ情報

差別的、侮辱的もしくは
公序良俗に反する
言動の禁止